北ア･燕岳

2009 年 11 月 21(土)～23 日(月)

メンバー：L奥平、神戸 (記)

11/21(土) 曇り

始めはお正月の五竜～唐松の下見という計画だったけれど、五竜スキー場も八方スキー場もゴンドラが動いてないようだったので、急遽、燕岳に行くことになった。
新宿発の高速バスで豊科へ向かう。渋滞で到着時間は少し遅れたけれど、中房温泉行きのバスの乗り継ぎには間に合った。安曇野スイス村で乗り換え。名前を聞いてどんな所かと思ったけれど、道の駅ようなところだった。登山口に着いたのは14時くらい。曇り空だけど雪は降っていない。合戦小屋くらいまで行ければと歩き始める。登山口には雪がわずかにあり、登るにつれて積雪は増した。人はたくさん入っているようで踏み跡がしっかりついている。下山する人と何人かすれ違った。17 時近くになり暗くなってきたけれど、合戦小屋はまだ見えない。地形図ではもうすぐのはずだけれど、平でいい場所があったのでテントを張る事にした。無線でラジオを聞いたりしながら、翌日は燕岳では近すぎるので、大天井の方に行ってみようと話になった。奥平さんは無線に夢中で何回もアンテナを付け替えてみたりしていると、そのうちに受信ができなくなって、スピーカーからはライチョウの鳴き声みたいな音しか聞こえなくなった。しばらくライチョウと交信してようやくあきらめたようだった。あとで電池を変えてみて電池切れだとわかった。寝る前に外に出ると降るような星空。天の川がわからない位小さい星までよく見える。

11/22(日) 晴れのち曇り

朝はあまり早くは起きずに出発。すぐ上に合戦小屋があった。午前中は日も差して、きれいな青空が見えていた。燕山荘にはたくさん人がいて賑わっている。営業はこの連休まで。積雪は小屋の前で 50 センチくらい。燕岳に行く人は多かったけれど、大天井の方へ向かう人は少ない。だんだん雲は出てきたけれど、風も弱く槍ヶ岳がきれいに見える。13 時位まで歩いて大天井のだいぶ手前で引き返す事にした。休憩しようと止まった時にアイゼンがないのに気づく。雪の深いところではずれたようで、近くを探してすぐに見つかった。

帰りに燕山荘で少し休憩。小屋はとても大きくてかなりの人数が泊まれる。奥の方はだいぶ部屋が空いていて小屋の中なのに結構寒い。テントに戻る頃には天気が悪くなってきた。寝ている間に雪が少し降ったようだった。

11/23(月) 晴れのち曇り

下山する人が結構多い。途中で奥平さんのアイゼンのネジがはずれて分解してしまい、はずれたアイゼンを後の人が拾ってくれた。13 時前に温泉に到着した。

コースタイム：

11/21(土)

中房温泉 14:00→17:00 合戦小屋小屋下（テン場）

11/22(日)

合戦小屋下 8:30→10:00 燕山荘→大天井岳手前のコル 13:00→燕山荘 15:00

10/12(月)

12:45 中房温泉

地形図：1/25000 有明、槍ヶ岳